

(18) 弓 道  
令和5年度第58回県高等学校総合体育大会弓道競技会  
兼 第67回関東高等学校弓道大会県予選会

- 1 開催日 令和5年5月12日(金) 女子団体予選決勝・女子個人予選決勝  
5月13日(土) 男子団体予選決勝・男子個人予選決勝
- 2 日程 監督会議：8：30～・受付(選手1名+顧問) 9：00～・開会式-実施しない  
\*監督は8時30分に打ち合わせをする。  
\*係職員と当番校生徒は8時45分から準備にあたる。  
\*団体戦出場選手(補欠を含む)は9時00分から入場できる。個人戦のみの出場選手は13：00から入場できる。  
\*当番の仕事内容は、本専門部顧問必携を参照する。
- 3 会場 A L S O K ぐんま武道館弓道場(遠) 前橋市関根町800番地 電話027-234-1200
- 4 競技種目 近的競技 的中制 直径36cm震的
- 5 競技種別 男子の部・女子の部
- 6 競技種類 団体戦…男女とも各校1チーム-監督1名、選手4名(正選手3名・補欠1名)以内とする。  
個人戦…男女とも各校9名以内(団体戦出場選手は団体戦の的中を個人戦の的中とする)。
- 7 競技規則 全国高等学校体育連盟弓道競技規則・関東高等学校弓道競技規則による。
- 8 競技方法 3人立 3～4射場 立射  
団体戦 予選1・2回戦…1チーム24射(各自8射)を行い、男女とも上位16チーム程度が決勝進出。  
決勝1・2回戦…1チーム24射(各自8射)を行い、予選の結果と合計して順位を決定。  
\*選手の交代は2回認める。第3控に入るまでに所定の用紙に記入し、監督が本部に届け出ること。  
\*団体戦に限り時間制限をおこなう。→5分30秒で予鈴、6分で本鈴、ベルと同時に発射は無効  
個人戦 予選…各自4射を行い、3中以上を通過とする。  
個人戦 決勝…各自4射を行い、予選との合計の中で順位を決定する。  
\*予選で3中以上してない者は団体予選2回戦で4射引いたとしても個人順位決定の対象にはならない。  
\*遠近競射(多人数の場合は複数的使用)で順位を決定。
- 9 競技順序 団体戦・個人戦ごとに受付をする。  
①団体戦予選1回戦・個人戦(補欠)予選(団体戦1名のみのチームは団体の最後に合同チームで引く)  
団体12チーム→補欠12名→団体12チーム→補欠12名→団体12チーム→補欠12名→残りの団体→残りの補欠  
②団体戦予選2回戦・個人戦(補欠)決勝(団体戦1名のみのチームは団体の最後に合同チームで引く)  
団体全チーム→補欠3中以上による決勝  
③団体戦決勝1回戦  
④団体戦決勝2回戦  
⑤団体順位決定競射  
⑥個人戦予選  
⑦個人戦決勝  
⑧個人順位決定遠近競射(団体戦出場者で個人順位決定対象者も含む)  
⑨表彰式  
\*団体戦は補欠のいるチームを先に立を作成する。  
\*自分の競技が終了したら、片付けをして会場から退場する。
- 10 引率監督 団体戦の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(公立学校にあつては教員とする。)  
個人戦の引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。(公立学校にあつては教員とする。)  
校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。  
→「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、事前に県高体連会長に届け出る。  
監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 11 参加資格 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。  
令和5年度群馬県高体連弓道専門部に登録した生徒であること。  
年齢は平成16(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。  
出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。  
転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。但し、一家転住の場合は、特例として参加を認める。  
参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。

- 12 表彰 男女ともに
- 団体戦 1位 -賞状・楯・優勝楯（持ち回り）  
 2位～3位-賞状・楯  
 4位～8位-賞状（7～8位は専門部の賞状）
- 個人戦 1位 -賞状・メダル・優勝楯（持ち回り）  
 2位～5位-賞状・メダル
- \*昨年度団体優勝校「男・伊 工」「女・市前橋」は優勝楯を予選の受付で返還する。  
 \*昨年度個人優勝校「男・高経附」「女・市前橋」は優勝楯を予選の受付で返還する。
- 13 代表権 男女ともに団体上位4校が代表権を獲得する。  
 \*令和5年度第67回関東高等学校弓道大会 於・埼玉県上尾市  
 令和5年6月3日（土）～6月4日（日）[6月2日（金）は開会式]
- 14 申込方法 申込ファイルに入力の上、4月20日（木）16：00（期限厳守）必着で下記宛メールする。  
 申込先 高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp
- 15 プロ編成 4月25日（火）10：00より市立太田高校にて委員長・副委員長・常任委員により実施する。
- 16 その他 新型コロナウイルスの対応については、原則、各中央競技団体のガイドラインや自治体の指針に従うこととし、その他、教育委員会や高体連事務局からの方針等があった際はそれに従うこととする。
- 17 注意事項 ①プログラムに記載された番号のゼッケンを右腰に付けること。  
 ②引率責任者不在の場合は選手の参加は認めない。  
 ③顧問の昼食については、大会申込ファイルで事前に申し込みをする。  
 ④弓具には記名しておくことが望ましい。（忘れ物があった時は忘れ物コーナーに置いておく）  
 ⑤髯の紐は小さく結ぶ。妻手の留め具や紐幅が広い押手髯、小指付根押手髯、ゴム底足袋の使用は禁止する。  
 ⑥追い越し発射は追い越した矢を無効とする。  
 ⑦進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける。  
 （制限時間がない個人戦、計時が参考となる団体戦は最後の射手が足踏みを閉じたら号令をかける）  
 ⑧替矢・替弦は介添えが持って入場する。弦切れの場合は介添えが弦を張る。張れない場合は進行に申し出る。  
 競射の際、介添えが矢を渡す。的中の疑義は介添えが行う。介添えは監督または各校生徒とする。  
 介添えが付けられない場合は替矢・替弦を招集係に渡す。  
 ⑨服装等については顧問総会の取り決めに従うものとする。  
 ⑩控や控室、矢取や看的待機場所での私語はしない。  
 ⑪貴重品の管理は各自で行うこと。  
 ⑫会場での飲食等ででたゴミは必ず持ち帰ること。  
 ⑬大会当番は準備・仕事・片付けを行い、片付け終了後は大会委員長または大会副委員長に報告をする。
- ◎大会申込書の提出で、学校名・学年・氏名の個人情報の取り扱いについて、承諾を得たものとする。  
 大会プログラム・事務連絡文書の記載、大会プログラム・結果のWebページへの掲載に使用する。  
 ※Web公開する大会プログラムにはパスワードを設定し関係者以外は見られないようにする。